

「あいさつ・くつならべ・うつくしいことば」を実践しよう！（塩竈市全小中学校で取り組んでいます！）

学校だより

うらなみ



平成29年
11月13日

NO.11

塩竈市立浦戸小中学校

平成29年度 浦戸科（ACT）・演劇自主公演

『僕たちの夢は、神様のいたずらで』

～ 伝説への船出 ヨーソロー！～

たくさんのご来場と多くの拍手を
ありがとうございました。

10月27日（金）に壺番館5階「遊ホール」において、今年で第14回目となるACT公演を行いました。夏休み前から活動が始まり、10月22日（日）には文化祭で公演し、今回が総仕上げとなる最終公演となりました。

3年生は練習段階から「最後」ということを意識し、会話の端々にその語が見え隠れしていました。そして、遊ホール公演本番直前には、緊張の中にも「絶対に成功させるぞ！」という熱い気持ちがひしひしと感じられました。

カーテンコールの時には鳴り止まない大きな拍手をいただき、本当にありがとうございました。児童生徒への何よりの称賛となりました。また、教育長高橋睦麿殿より花束をいただき、リーダーの芳賀駿介君はとても喜んでいました。ありがとうございました。



中学3年生の【「ACTを終えて」の一言】

芳賀駿介

私は、ACTリーダーとして、みんなを引っ張ってきました。うまくいかないこともあって、心が折れそうになりましたが、みんなが支えてくれたお陰で成功することができました。今まで本当にありがとうございました。

本郷祈和人

9年間経験してきたACTの中で、今回は最も楽しいものとなりました。来年以降も児童生徒全員で協力して素晴らしいものを創り上げてほしいです。

渡邊日々希

練習したことを全力で本番に出せました。不安でしたが本番で一番良いものができて良かったです。

藤田晴斗

今年のACTは3年生にとって最後でした。本番は練習よりかなりうまく演じることができました。たくさんのお客さんに感謝です。

島津和人

今年は私達3年生にとって最後のACTでした。セリフが頭に入らず苦労しましたが、熊谷さんの指導のもと、全員で完成させることができました。

橋本大空

文化祭が終わり、その5日後にACT遊ホール公演でしたが、動きが変わった所もありましたが、皆が真剣に取り組んでくれたから、ACTが大成功で終わられたと思います。

早坂至温

夏休みから練習してきて、指導をしていただき、それらを全力で出すことができました。これまで経験してきたことも生かしてよかったです。

菊池莉穂

3年生は今年が最後でしたが、本当に大成功だったと思います。芳賀リーダーだけでなく、3年生中心にACTを大成功させようと一生懸命努めました。



小学校5・6年生 校外学習

仙台うみの杜水族館

11月7日（火）に、小学5・6年生が「仙台うみの杜水族館」に校外学習に行きました。「バックヤードツアー」として、水族館の裏側を見学し説明を受けることで、今までとは違った視線で魚や水族館などを見ることができるようになったと思います。見慣れている海ですが、普段とは違った角度から見られて、とても有意義な学習になりました。児童のコメントを紹介します。

及川晃次郎

ぼくは、今回の校外学習で分かったことが2つあります。1つ目は骨のことです。ピラニアの骨は角のようなものがあって、最初は何なんだろうと不思議になりました。2つ目は水族館の魚が1日に食べる量です。1日で250kgも食べると思いませんでした。もう一回行って鯉のえさやりなどもやってみたいなと思いました。

本橋 銀

うみの杜水族館では、バックヤードツアーを班の人と見て回ってクイズを解いたりしました。ぼくがうみの杜水族館に来たのは2回目だったけど、1回目でまだ見れない場所があった場所も見れたのでよかったです。

北村美優

私はここに来たのは2回目だったのですがその時は表しか見られませんでした。この前は裏を見ることができました。一番印象に残ったのはサメの歯です。サメは表面がギザギザしているのは分かっていたのですが裏は分かりませんでした。なんと裏は何本も歯が付いていることが分かりました。やっぱり生き物は面白いなと思いました。

小川朋希

今回の校外学習で学んだことが1つあります。1つはバックヤードツアーでのことです。水族館の魚は25000匹いて、そのうち約15000匹がイワシでした。その世話をしているのがすごいと思い、大変だなと感じました。班の中でも楽しく行動できてよかったです。

中澤千世

水族館での振り返りは2つあります。1つ目は班についてです。今回はだいたい班で行動しました。私の班は「静かにして」や「ここが良いよ」などと声をかけ合って行動できました。2つ目は学んだことです。約25000匹いるうち約15000匹がイワシということやイロワケイルカは陸で呼吸をするということを知りました。また、飼育員さんがもぐってそうじをすることなどがすごく大変なんだなと思いました。

鈴木恵人

ぼくは水族館でおどろいたことと気付いたことが一つずつあります。おどろいたことは1日で250kgのえさを水族館の魚が食べるということです。あの冷凍庫も2週間分だということを知って、飼育員さんも大変だなと思いました。そしてもう一つは、塩竈の港から海水を持ってきていることが少し意外だったことです。

西村和羅

今回、5・6年生でうみの杜水族館に行って学んだこと、班での行動で良かったと思えたことがあります。まず学んだことです。私はバックヤードツアーで学んだのはお客から見えない飼育員さんの裏での活動やイロワケイルカのことやえさの量や体重などくわしいことについて学びました。班での行動では、次にどこに行くのかとか、時間を教えあうところが良いと思いました。次に行くときは自分がリーダーとなり、自分が教える立場となって、今回のことを生かしてやりたいです。

栄田七里美

私は校外学習で水族館に行き、学んだことがたくさんあります。特に水族館にいる生き物たちのえさのことが印象に残りました。水族館の魚のえさの量は1日に250kgで、しかもマンボウのえさは甘えびで、しかも皮をむき、ミンチにしてだんご状にしてあげているそうです。すごく手間をかけているなと思いました。いつもは見る事ができない裏のところを見られたのでとても勉強になりました。

菅井日心

わたしは水族館で学んだことが1つありました。それは魚でも信頼が必要だということです。イルカもスタッフさんとの信頼でたくさんの技をおぼえます。また、一番大きな水そうとイロワケイルカの水そうが外にあることがおどろきました。

山木深生佳

私が水族館に行って学んだことは、イロワケイルカはお客さんに見える水そうの他に、お客さんに見えないように出産やけがをしているときに入れるところがあるということです。班の中では美優さんがみんなのことをまとめていたところが良かったと思います。

